

# 教育長会見

2024年 3 月 29 日

# 第4期神戸市教育振興基本計画の策定

計画期間：令和6（2024）年度～令和10（2028）年度

## 目次

1. 教育振興基本計画について
  2. 計画策定のポイント
  3. 社会状況・学校教育環境の変化
  4. 児童生徒・保護者アンケート
  5. 計画内容
    - (1) 計画の構成
    - (2) 目指す人間像
    - (3) 教育ビジョン
    - (4) 基本政策
  6. 計画の進捗管理
- これからの神戸の学び

## 「地方公共団体の定める教育の振興のための施策に関する基本的な計画」

- ・今年度は現計画の最終年度であるため、神戸市教育大綱の実現及び神戸の教育の更なる推進に向けて、次期神戸市教育振興基本計画を策定

これから **5年間の神戸の教育** のあり方

<計画期間：令和6（2024）年度～令和10（2028）年度>

R6

R7

R8

R9

R10

### 1 簡素化・重点化

- ・神戸の教育が目指す方向性を分かりやすく示すとともに、保護者、地域住民等に広く発信していくことを目的として簡素化・重点化

### 2 教育ビジョンの策定

- ・今後5年間、どのような教育を行い、どのような力を育んでいくのか、保護者や地域の皆様と共有するため新たに策定

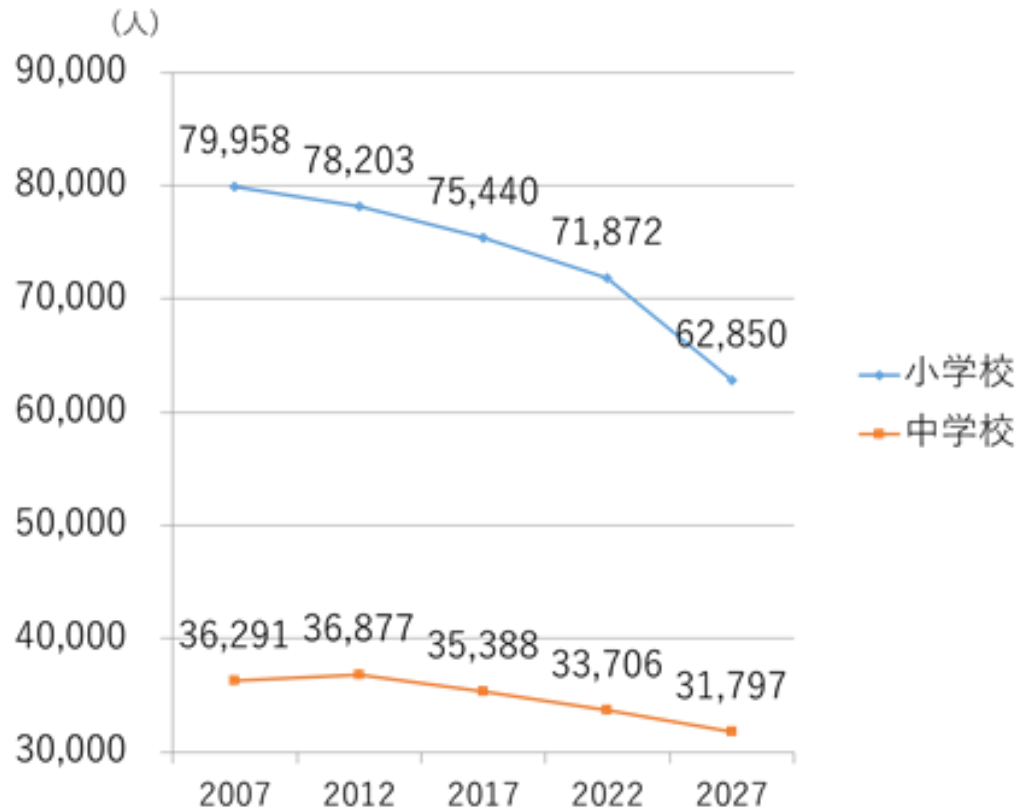
### 3 児童生徒・保護者の声の反映

- ・学校教育の当事者である児童生徒・保護者に対しアンケートを実施

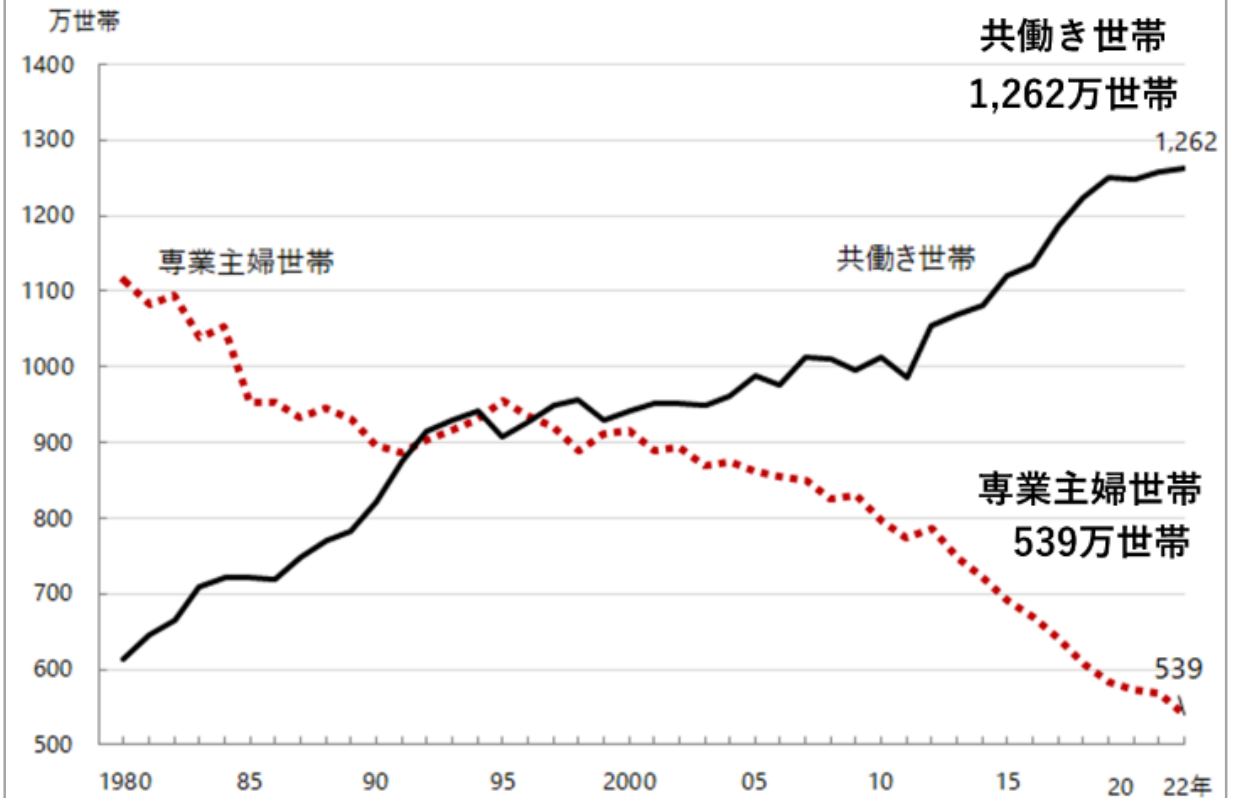
# 3. 社会状況・学校教育環境の変化①

## ○人口減少や共働き世帯の増加、急速な技術革新やグローバル化

○神戸市立小・中学校の児童生徒数の推移（2027年は推定）



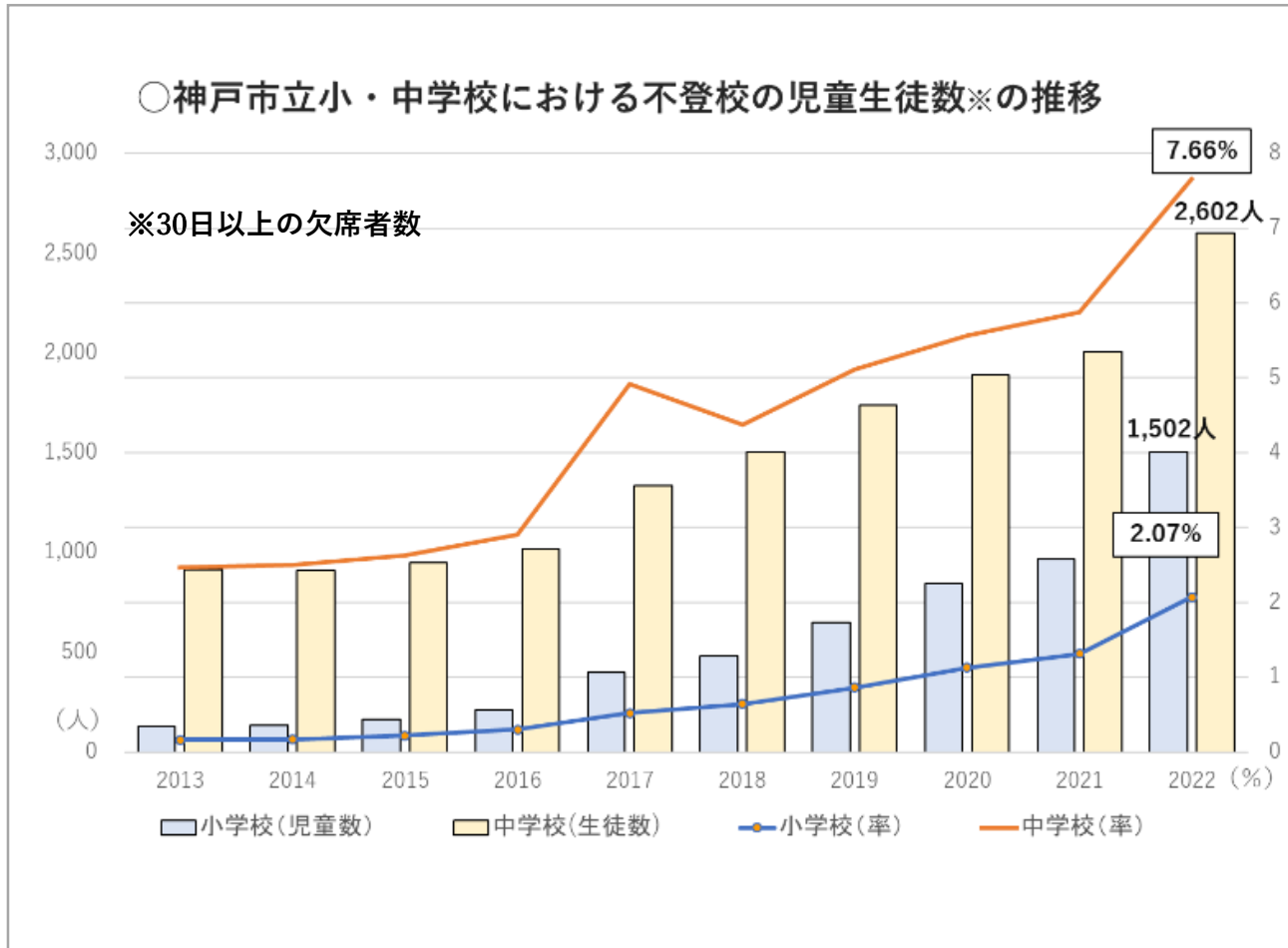
○全国の共働き世帯と専業主婦世帯の推移



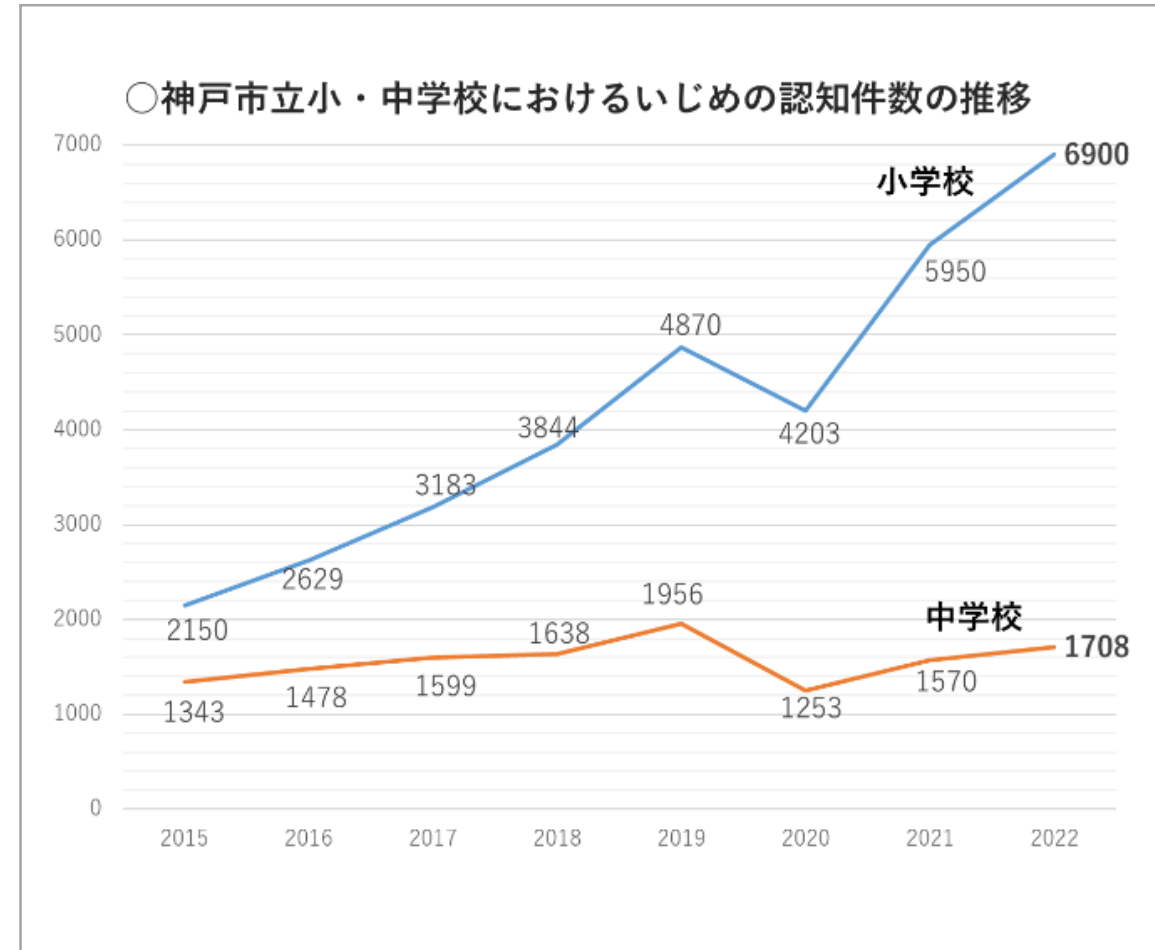
【出所】独立行政法人 労働政策研究・研修機構HPより

# 3. 社会状況・学校教育環境の変化②

## ○不登校児童生徒数の増加

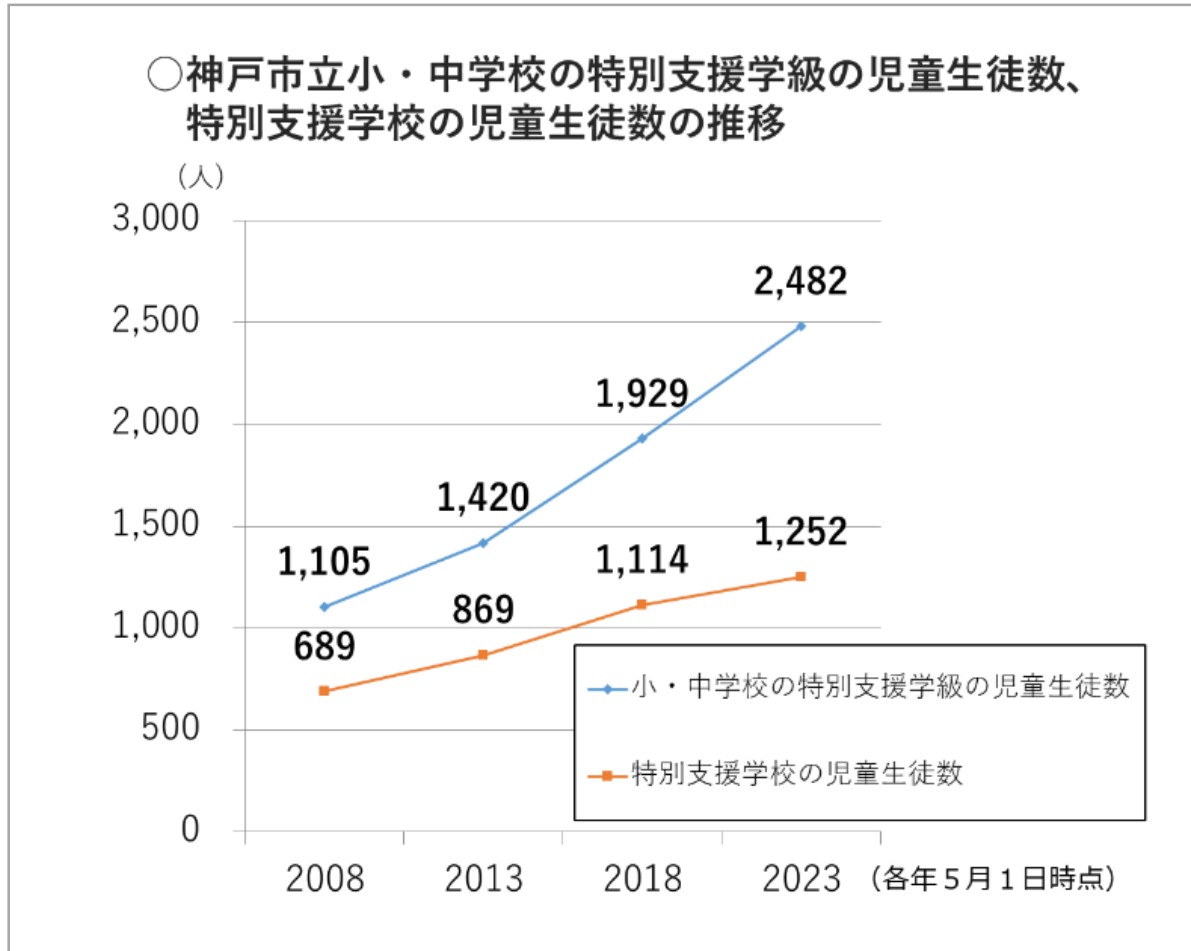


## ○いじめ認知件数の増加

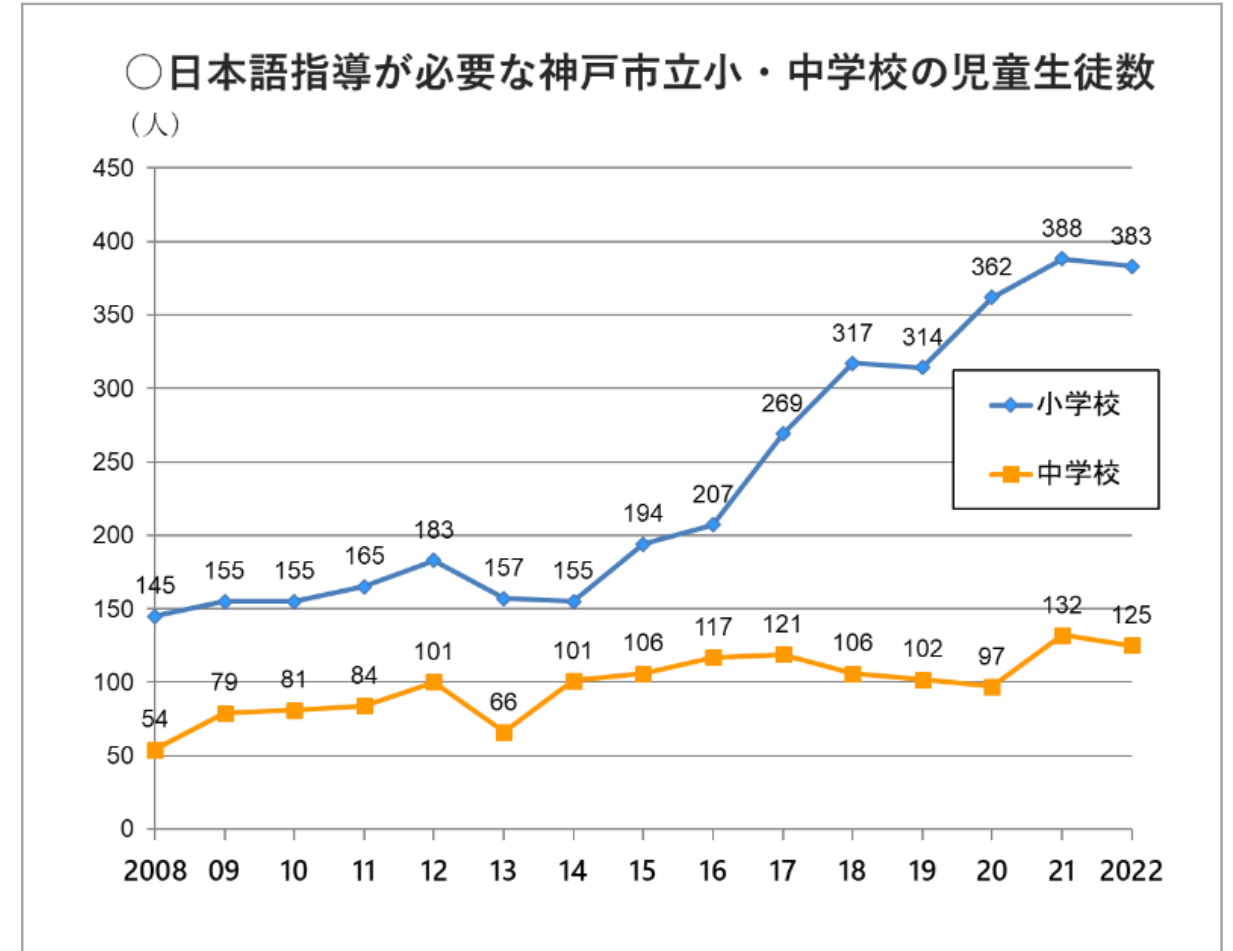


# 3. 社会状況・学校教育環境の変化③

## ○特別な支援を要する児童生徒の増加



## ○日本語指導が必要な児童生徒の増加

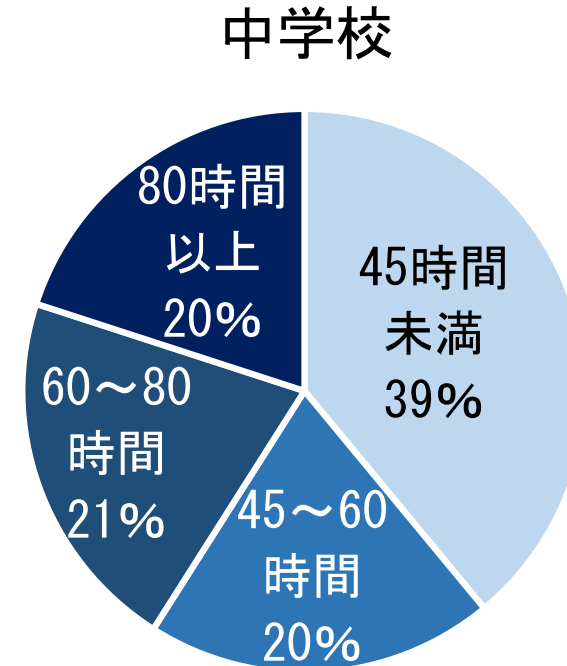
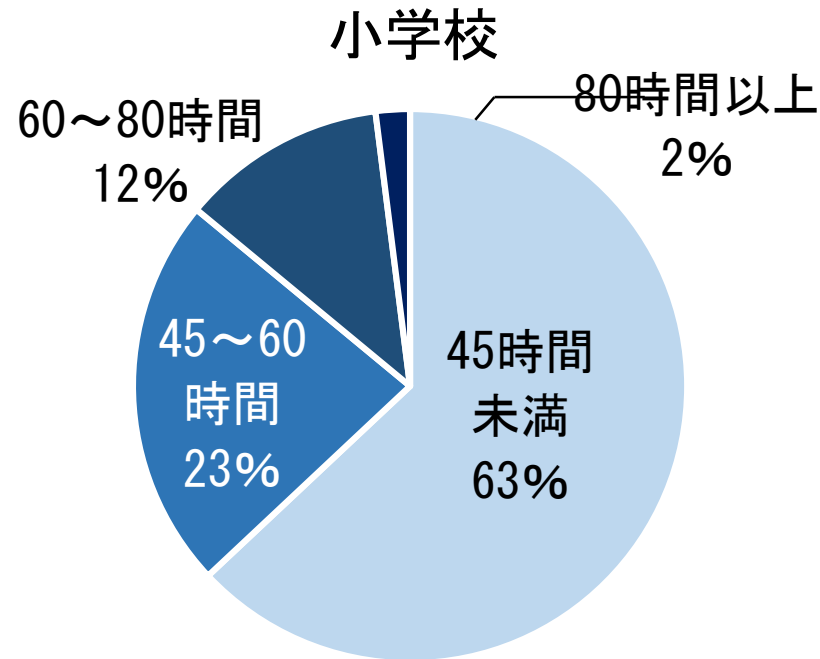




### 3. 社会状況・学校教育環境の変化④

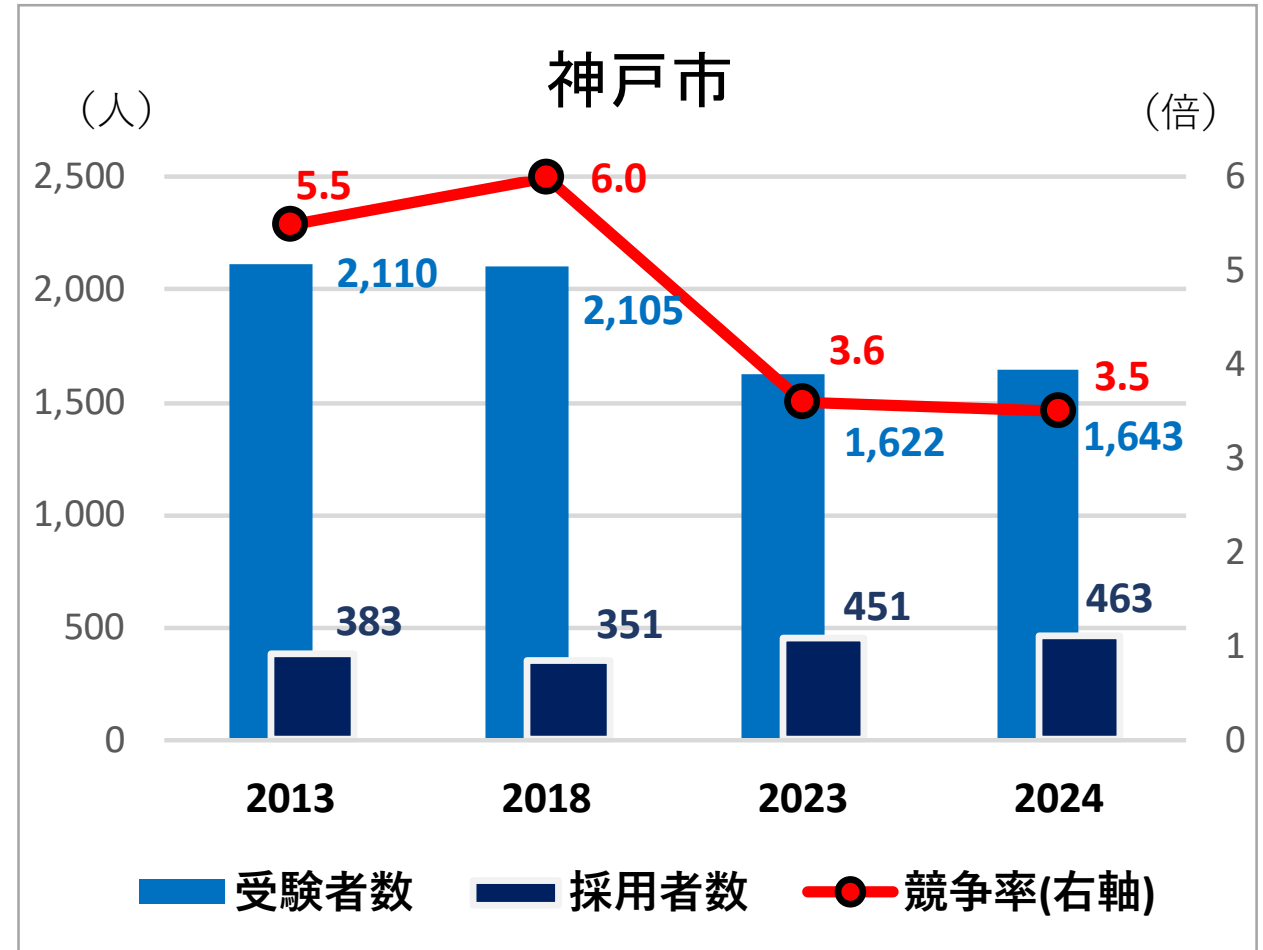
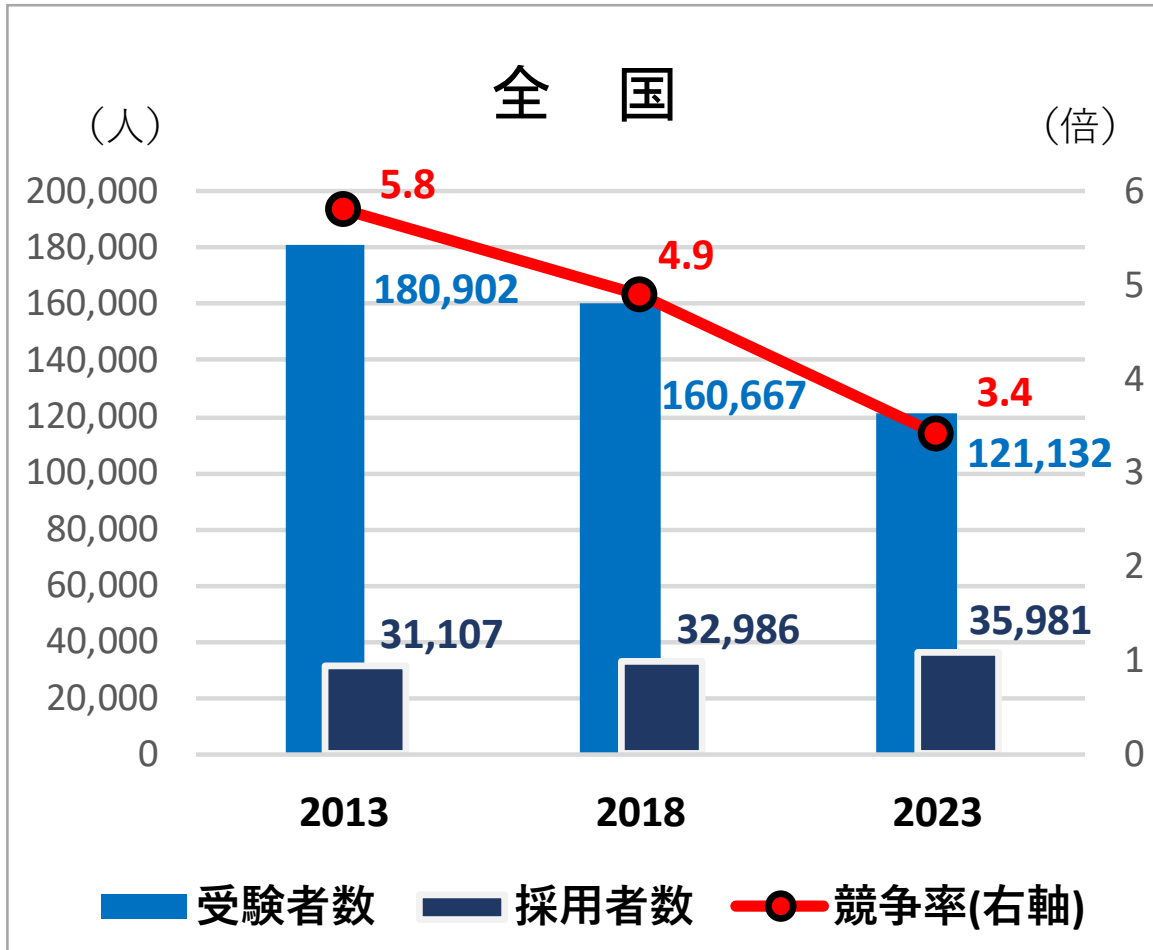
○時間外勤務の状況〔2022年度平均 ※8月を除く〕

中学校の約2割の教員(約460人)がいわゆる「過労死ライン」(月80時間)超え



# 3. 社会状況・学校教育環境の変化⑤

## ○教員のなり手不足



### 「学校にのぞむこと、期待すること」

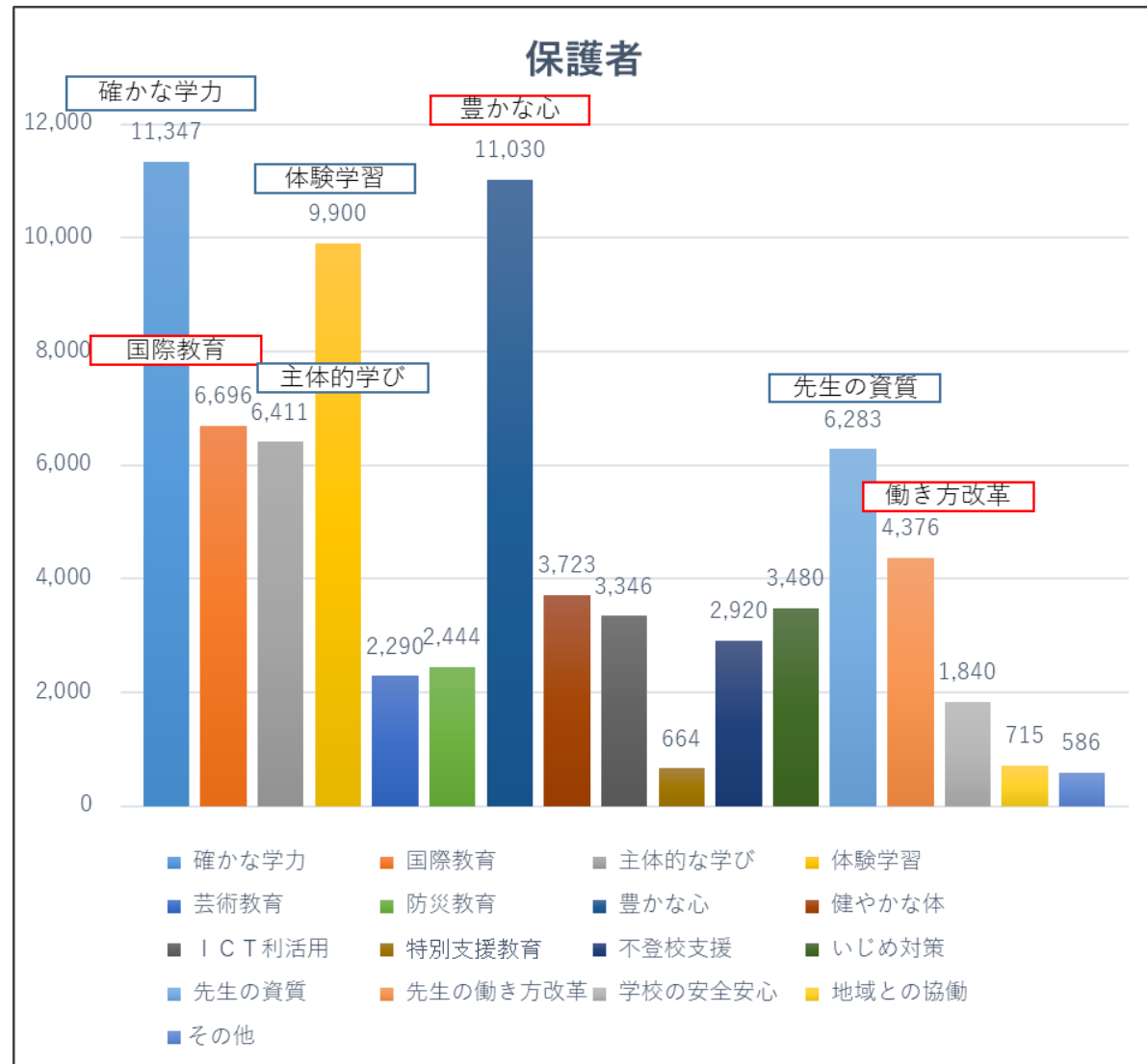
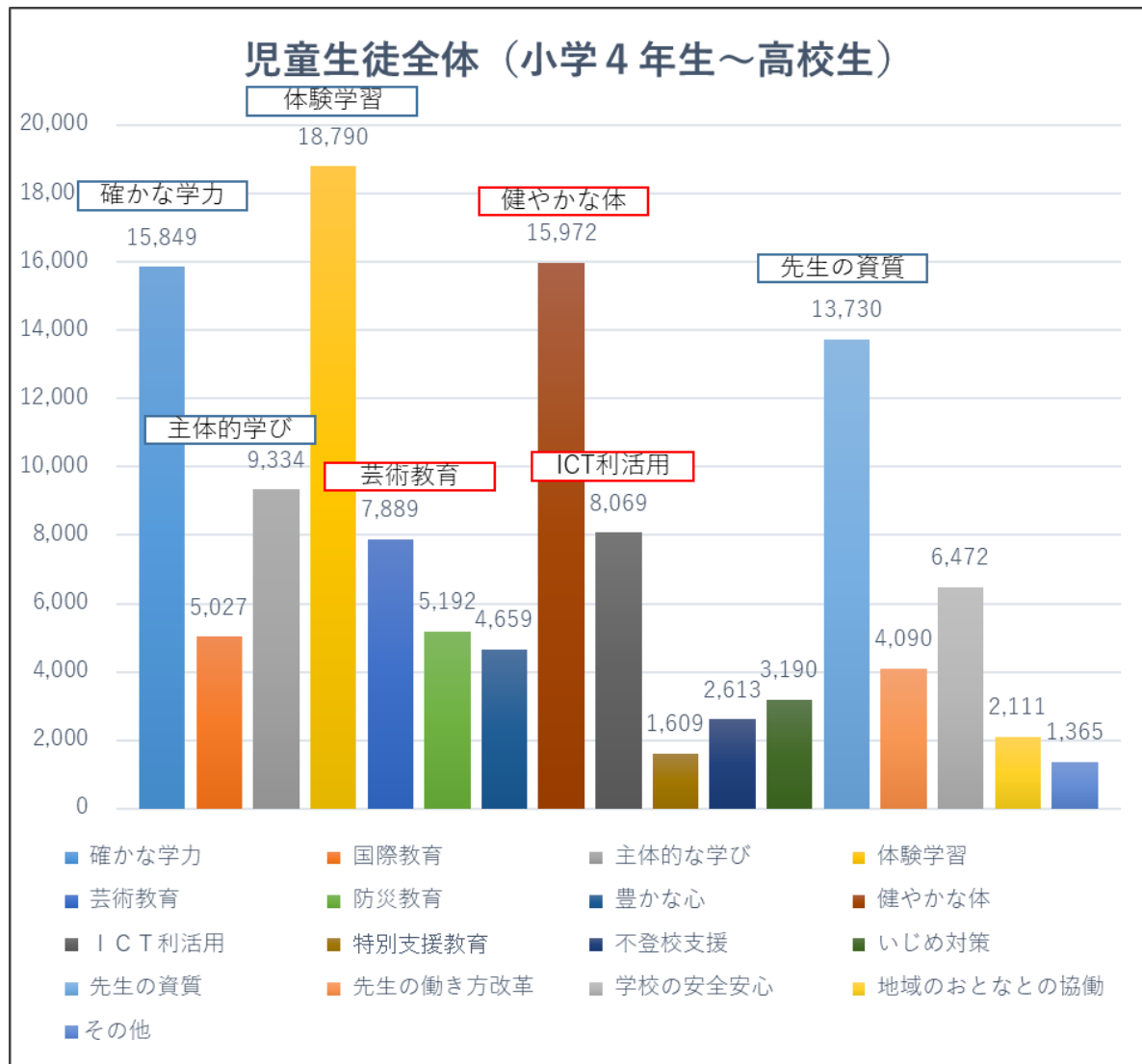
回答数：児童生徒 **42,114名** 保護者 **26,017名**

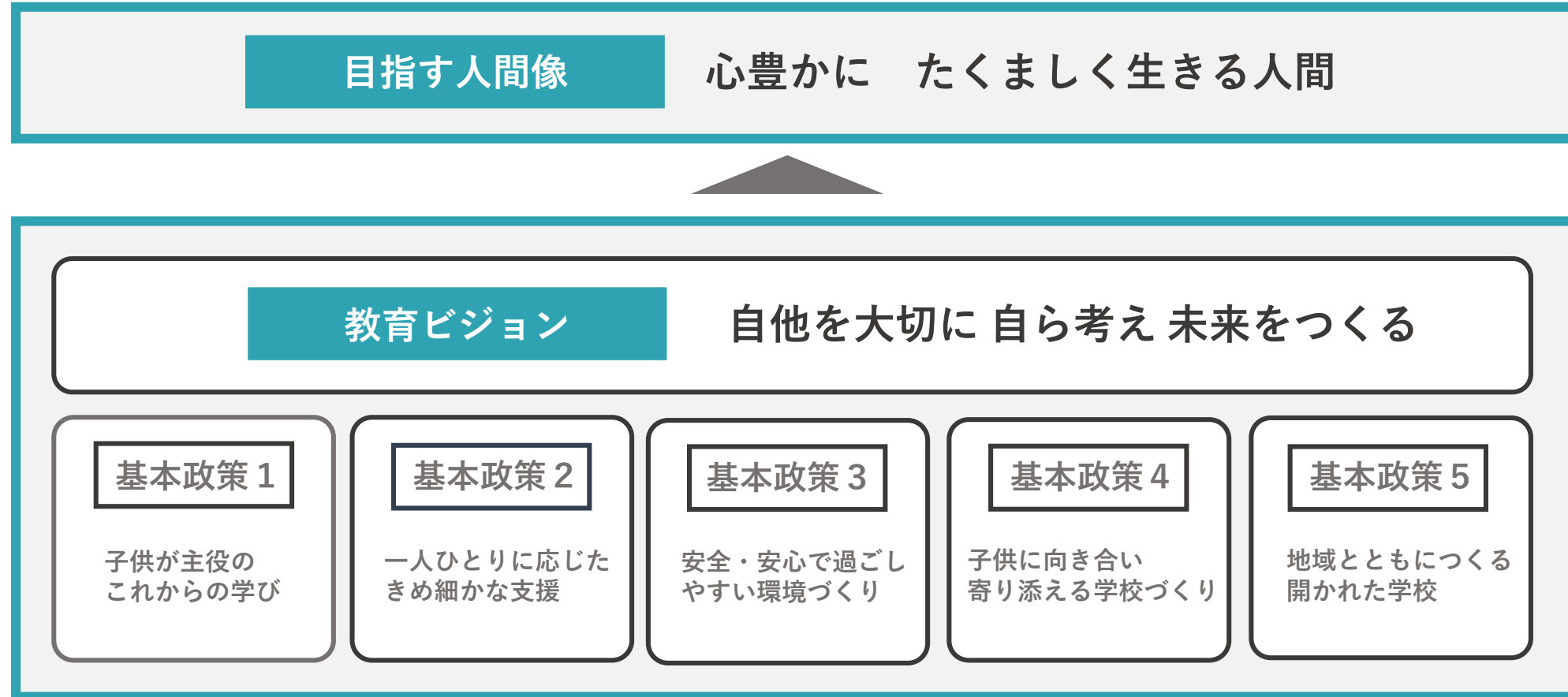
■実施期間：2023年11月1日～11月30日

■対象：市立小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校で学ぶ児童生徒（小学4年生以上）、及びその保護者

■設問：① 学年  
② 居住区（選択）  
③ 学校にのぞむこと、期待すること（※16項目から3項目を選択）  
④ ③でなぜその項目を選んだか、または学校や教育をよくするためのアイデアなど（※自由記述）

# 4. 児童生徒・保護者アンケート





# 心豊かに たくましく生きる人間

確かな学力、健康・体力とともに、  
様々な体験を通して豊かな心を養い、  
自ら目標に向かってたくましく生きる人間の  
育成を目指していきます。

# 自他を大切に 自ら考え 未来をつくる

自他を大切にし、多様な仲間とつながり、  
対話を重ねる経験を通じ、自律心や社会性、協調性を養います。  
子供たち一人ひとりのよさや個性を伸ばし、  
自ら学び、自ら考え、主体的に行動する、  
未来の創り手となれるよう育みます。

# 5つの基本政策

子供が主役の  
これからの学び

一人ひとり  
に応じた  
きめ細かな支援

安全・安心で  
過ごしやすい  
環境づくり

子供に向き合い  
寄り添える  
学校づくり

地域とともに  
つくる  
開かれた学校



## 01 子供が主役の これからの学び

主体的・対話的で深い学びや体験活動等を通して、  
「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、  
子供たちの個性を生かし、よさを伸ばします。  
これからの時代に必要となる  
問題発見・課題解決能力や創造力、  
異文化や多様な背景を持つ人々への理解を深めます。

### ◇重点施策

- ・ 自他を尊重し、命を大切にする心の育成
- ・ 個別最適な学びと協働的な学びの充実
- ・ 社会とつながる探究的な学びの充実
- ・ 英語の実践的なコミュニケーション能力向上及び異文化等の理解
- ・ 主体的に運動やスポーツに親しむ機会の拡充
- ・ 体験学習や芸術文化活動の充実
- ・ 想像力、思考力、表現力等を養う読書活動の推進
- ・ 神戸ならではの防災教育の推進
- ・ AI等の技術や情報を適正に活用する力の育成
- ・ 全日制高等学校の特色化・魅力化と定時制教育の充実
- ・ 幼児教育の充実と幼保小の円滑な学びの接続

### ● 個別最適な学びと協働的な学びの充実

- ・ 一人ひとりの興味・関心や学習進度等に応じた授業づくり
- ・ 児童生徒の主体性を大切にした「じぶん学習」の推進
- ・ 授業や家庭学習における学習用パソコンの活用促進
- ・ 学習指導員等による個別指導や放課後学習支援



### ● 英語の実践的なコミュニケーション能力向上及び異文化等の理解

- ・ 国際都市神戸の特色を活かした、生きた英語に触れて学ぶ機会の充実  
(ALT・地域の外国人材・姉妹都市との交流等)
- ・ 英語4技能（「話す」「聞く」「読む」「書く」）テストを活用した授業改善及び効果的な指導法の共有・展開

### 02 一人ひとりに応じた きめ細かな支援

子供たちが生き生きと学校生活を送れるよう、  
「行きたくなる学校づくり」を進めます。  
多様な教育ニーズに対してきめ細かな支援を行い、  
子供たち一人ひとりの可能性を引き出す  
共生社会の実現に向けた教育を推進します。

#### ◇重点施策

- ・多様な学びの場の確保等による一人ひとりに応じた不登校支援の充実
- ・いじめ未然防止学習の推進
- ・組織的な対応によるいじめの早期発見・対応
- ・障害に応じた特別支援教育の充実
- ・外国人児童生徒に対する支援の拡充
- ・専門人材や関係機関との連携の強化
- ・児童生徒・保護者向けの分かりやすい教育相談窓口の充実

### ● 一人ひとりに応じた不登校支援の充実

- ・ 小さなSOSを見逃さない、早期の兆候把握と早期支援
- ・ 校内における教室以外の居場所づくり
- ・ 「学びの多様化学校」をはじめとする学びたいときに安心して学べる多様な学びの場の確保
- ・ ICTを活用したつながり・学習の支援
- ・ 保護者サポート・民間施設等との連携の推進

### ● いじめの未然防止及び早期発見・早期対応

- ・ 発達段階に応じたいじめ未然防止学習の推進による、いじめを許さない学校づくり
- ・ 全市統一のいじめアンケートや教育相談の実施による早期発見・早期対応
- ・ スクールカウンセラー等の専門職や関係機関との連携強化による児童生徒及び保護者支援の充実

## 5. (4) 基本政策 3

### 03 安全・安心で過ごしやすい 環境づくり

子供たちが学びたくなる教育環境を整え、誰もが安全・安心で快適な学校生活を送ることができる環境づくりを推進します。

子供たちの学習能力・情報活用能力の向上のため、オンライン学習等を進める基盤となるICT学習環境の更なる充実を図ります。

#### ◇重点施策

- ・ 自律心や自己肯定感を育む子供が主体の学校づくりの推進
- ・ 学校給食の魅力化と食育の推進
- ・ 学校施設の安全・安心確保と機能向上
- ・ ICT学習環境の充実と教育データの利活用に向けた環境づくり
- ・ 学校規模の適正化による教育環境の向上
- ・ 通学路の安全対策の推進

### ● 自律心や自己肯定感を育む子供が主体の学校づくりの推進

- ・ わかりやすい授業や、学校活動への主体的な参画を通じた「行きたくなる学校づくり」の推進
  - － 自分の思い・考えの伝え方や、相手の思い・考えを理解する姿勢を学ぶ「人間関係づくり」
  - － 一人ひとりに活躍の場が与えられ、互いに認め、励ましあえる「居場所・絆づくり」
- ・ 市長部局と連携した「こども施策」に対する子供たちの意見の反映

### ● 美味しい給食の提供と食育の推進

- ・ 給食センターの整備等による、温かく美味しい中学校給食の提供

※全員喫食移行スケジュール

R6年度中：中央区・須磨区・垂水区

R7年度中：東灘区・灘区・兵庫区・北区・長田区・西区

- ・ 「食に関する指導の全体計画」に基づく「生きる力」を育む食育の推進



## 04 子供に向き合い寄り添える 学校づくり

教職員が生き生きとした姿で子供たちと向き合い、一人ひとりに寄り添える教育環境をつくり、真に必要な教育活動に力を注いでいけるよう、働き方改革を推進します。

学校の組織力の更なる向上により教育全体の質を高め、子供たちの健やかな成長に繋がります。

### ◇重点施策

- ・ 教員の積極的採用と優秀な人材の確保
- ・ 学校園の組織力を高める適材適所の人事配置の推進
- ・ 教職員の資質向上とキャリア形成
- ・ 教職員のメンタルヘルス対策の充実
- ・ 学校の業務と活動の見つめ直し等による働き方改革の推進
- ・ 校務DXの推進や外部人材の活用
- ・ 学年（チーム）担任制の推進

### ● 教員の積極的採用と優秀な人材の確保

- ・ 教員の積極的な採用（2022年度：339名、2023年度：573名、2024年度：599名） ※任期付教員を含む
- ・ 教員免許状を持っているが、教職に就いていない潜在的な人材の確保
- ・ 特別免許状、臨時免許状を活用した専門性の高い優秀な人材の登用
- ・ 採用前研修の実施等、研修内容の充実による育成強化

### ● 学年（チーム）担任制の推進

- ・ 学級担任を固定せず、複数の教員がローテーションで学級運営を行う  
「学年（チーム）担任制」の評価・検証を引き続き実施
- ・ 複数の教員によるチーム内の連携により、児童生徒の多面的な理解を進め、  
教員の指導力の向上及び組織力の強化を図る



### 05 地域とともにつくる 開かれた学校

保護者や地域等と積極的に連携し、  
ともに子供たちの学びの充実や  
教育課題の解決を図ります。  
地域活動等の拠点として学校施設を有効活用し、  
地域とともにつくる開かれた学校を実現します。

#### ◇重点施策

- ・ コミュニティ・スクールの推進による  
地域との連携・協力活動の活性化
- ・ スポーツ・芸術文化・市民福祉活動等の推進に  
向けた学校施設の更なる有効活用
- ・ 企業・団体・地域等との連携・協働による  
多様な学びの提供
- ・ 中学校部活動の地域移行
- ・ 社会教育施設等を活用した豊かな学びの充実
- ・ 市長部局や大学等との連携による  
放課後の子供の居場所づくり
- ・ 神戸の教育の効果的な情報発信

### ● コミュニティ・スクールの推進による地域との連携・協力活動の活性化

- ・ 授業補助等の子供たちの学びを支える活動のさらなる推進
- ・ 放課後学習支援等の放課後児童対策の推進

### ● スポーツ・芸術文化・市民福祉活動等の推進に向けた学校施設の更なる有効活用

- ・ インターネット予約システムと鍵のスマートロック化を連動させた体育館の夜間開放の拡大
- ・ 「学校施設の有効活用に関する有識者会議」を設置し望ましい学校施設開放事業のあり方について検討



# 6. 計画の進捗管理（参考指標）

■全国学力・学習状況調査	<ul style="list-style-type: none"><li>・課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ児童生徒の割合</li><li>・「自分にはよいところがある」と思う児童生徒の割合</li><li>・授業の内容がよくわかると思う児童生徒の割合</li><li>・読書が好きな児童生徒の割合</li><li>・各教科の平均正答率</li></ul>
■英語教育の実施状況調査	<ul style="list-style-type: none"><li>・中学校卒業段階でCEFRのA1レベル相当の英語力を有する生徒の割合</li></ul>
■全国体力・運動能力、運動習慣等調査	<ul style="list-style-type: none"><li>・運動やスポーツをすることが好きな児童生徒の割合</li><li>・体力合計点の平均値</li><li>・実技調査項目の平均値</li></ul>
■防災教育に関する実態調査	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域と連携した防災教育の取組等の状況</li></ul>
■ICT機器の活用度調査	<ul style="list-style-type: none"><li>・授業でのPC・タブレットなどICT機器の活用度</li></ul>
■特別支援教育の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・自校通級指導教室の設置</li><li>・特別支援教育の専門的知識を有する教職員の割合</li></ul>
■学校のルール等の見直し状況調査	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校のルール等の見直し状況、子供への意見聴取の状況</li></ul>
■働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・教職員の勤務時間外在校時間</li><li>・教職員の育児休業取得率</li></ul>
■コミュニティ・スクールの更なる推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域と保護者との連携・協力活動状況</li></ul>

学校は、子どもたちが、

多くの仲間や大人と出会い、  
いろいろな経験を通じ、成長する場

自分らしさを大事にしつつ、仲間を大切にし、  
人とつながる楽しさを実感する場

それぞれの学びの中から、  
興味や関心を深め、夢を育む場

自他を大切に、自ら考え、未来をつくる力を育む、  
子どもたちが主役の「行きたくなる学校」をつくっていきます

これからの「神戸の学び」をともに進めていきましょう